

春江東部



アーモンドの花

春江東部地区まちづくり協議会広報担当(春江東コミセン内)
U R L <http://haruetobu-machikyou.com/>
坂井市春江町中筋28-1-1 (TEL & FAX 51-0187)
e-mail haruhigashi-cc@city.fukui-sakai.lg.jp



人口: 4,938人
(男 2,398人・女 2,540人)
世帯数: 1,729世帯
(2022. 3.31現在)

アーモンドお花見ウィーク 日時: 4月2日(土)~4月8日(金) (春江東部地区まちづくり協議会主催)



69名の方が参加しました。



4月3日にはウォークラリーも行いました!



行事・催し変更の案内

● 春江東部
ふれあい会 (敬老会)

6月に開催予定の
ふれあい会は中止と
なりました。



春江東小学校入学式



令和4年4月8日（金）春江東小学校



春江東部実年会総会

令和4年3月27日（日）10時半～
 春江東コミュニティセンターにて開催され、
 新会長に辻岡康彦さん・副会長に高橋忠義さん
 監事に高橋英次さん・理事に増田文年さんが新しく
 就任されました。前会長の伊藤周次さんは顧問として
 活動を支えて行かれます。



「アーモンド」 ～豆知識～

アーモンド（英名：Almond）は、バラ科サクラ属の落葉高木。およびこの果実の種から作るナッツである。

古くはヘントウ（扁桃）と呼ばれ、その名のとおりアンズ、モモやウメの近縁種で、梅などに似た果実をつける。その果肉は薄く食用にならないが、種子の殻を取り除いた種の部分が「生アーモンド」として、食用になる。

呼称 アーモンドの訛ったアmendou、またハタンキョウ（巴旦杏）とも呼ばれるが、スモモもハタンキョウと呼ばれることがあるので混同が生じる。人間の咽喉の器官の「扁桃」は形が似ていることからきている。

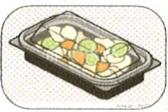
産地 原産はアジア西南部。現在では南ヨーロッパ、アメリカ合衆国、オーストラリアなどで栽培されており、アメリカ合衆国のカリフォルニア州が最大の産地である。日本では小豆島や鹿児島県湧水町、山形県朝日町などで栽培されている。

植物的特徴
 収穫時に使用されるツリーシェイカー
 樹高は約5メートルになる。日本では3 - 4月にかけて、葉のない枝に、アンズやモモとよく似た白色・桜色・桃色の花弁の端に小さな切り込みの入った花をサクラ同様一斉に咲かせる。ただし花柄が非常に長いサクラの花と違いアーモンドは花柄が非常に短く、枝に沿うように花を付けるため、桜色・桃色の花の品種の場合は一見モモの花のように見える。7 - 8月に実が熟する。出典：フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

東風

「ささやかな幸せ」

先日、夕方にスーパーマーケットに行ったときです。
 ある食料品をとり、かごに入れたところ、店員さんが近寄ってきて、私に「それちょうだい」。何のことかと思って、恐る恐る手渡すと、「20%引き」のシールを貼ってくれました。思わず、店員さんに「ありがとうございます！」と言葉が出ました。値段にすれば、何十円のことかもしれませんが、その日は、幸せな気持ちが布団に入るまで続きました。



50代 男性